

達成状況評価書(平成22年度)

部局名: 生物工学国際交流センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	該当なし。
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、(独)日本学術振興会「亜熱帯微生物資源を活用する次世代物造りバイオ技術の構築」プロジェクトを実施する(項目8-1-1)など積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、東南アジアのバイオテクノロジー関連研究者と連携する(項目13-2-1)など積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
	(3) 附属病院	該当なし。
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、センターの教育研究活動に関する英語のホームページを作成する(項目25-1-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、ユネスコのconference事業を実施し東南アジア諸国の研究者と連携を深める(項目8-2-1、項目8-3-1)など積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>